



週報寫眞

情報局編輯
九月廿二日 第二十九號



イタリヤは降伏した
 米英の悪辣な謀略に屈して
 バドリオ政権は歴史に比なき
 賣國と裏切の行爲を敢へてしたのである
 その怯懦その迂愚を今更いふ必要はない
 日獨の紐帯はいよく固く
 大詔畏みわれらは征く
 千万人といへども断じて征く

「時の立札」は他へ轉載との他に御利用下さい

尊き御出身もて

伯爵伏見博英海軍少佐 南方決戦場に散華



海軍省公表（昭和十八年九月四日十五時）

一、海軍大尉伯爵伏見博英は八月下旬南
 西太平洋方面に於て作戦要務を帯び飛行
 機にて行動中、敵機と交戦機上にて重傷
 を受け同月二十六日戦傷死を遂げたり
 二、八月二十六日附左の通達級せしめられたり

海軍大尉 伯爵 伏見 博英
 任海軍少佐

伏見伯は長くも伏見宮博恭王殿下の第四男子
 に在りし、尊き御出身にも拘はらず、海軍の南
 方第一線に御出動、多忙な軍務に盡せられた
 つつあつたが、去る八月下旬、南西太平洋方面にお
 いて飛行機で行動中、敵機と交戦重傷を受け、
 同月二十六日戦傷死を遂げられた

伏見伯の御父元帥宮殿下には海軍軍医長とし
 て永年に亘り、御出動の機に盡せられた、ま
 た御長兄伏見宮博義王殿下には支那事變に御活
 躍、黄浦江上にて敵弾のため御戦傷、その後英
 去あらせられたことは未だわれらの記憶に新た
 なところである。更に御兄海軍中佐藤原博信侯
 は現に海軍某要職に御勤務中であるといふやう
 に、尊き御一家を擧げて、先づ海軍の陣頭に御挺身
 あらせられる宮家に、今また伏見伯御戦死の報
 はまことに畏き極みである

一、敵艦は擧げて伏見伯の壯烈な御最期に哀
 悼を捧げるとともに、南西太平洋現下の航空決
 戦のいよ／＼熾烈なる様相を直視し、敵艦滅亡に
 邁進する決意を更に固くし、「海の宮家」の御飛
 龍に應へ奉らねばならない

日と英に苛烈極りなし

ニューギニア 戦線



九月八日、卑劣バドリー政權は狡猾な米英の謀略に應じて、單獨不講和の盟約を裏切り、イタリヤ國土と國民を敵に資渡し、他の側（日獨軍側）が攻撃を加へ来る場合にはこれに反撃を行ふであらう」と布告して、米英の傀儡ぶりを露骨にした。この賣國行為に憤激する方なき愛國派は、ムッソリーニ統帥を首班として北伊にイタリヤ・ファシスト國民政府を樹立し、降伏と背信の責任者紀彈に斷罪した。

しかし、この事件は福軸側における戦争の大勢に影響はない。むしろ、ドイツにとって、いまだイタリヤは重荷であつた。イタリヤ救援に鐵、石炭、食糧、軍需品のみならず兵力をも對して送つてゐた盟邦ドイツは、今や歐洲戰線に全力を傾注し得るのであるから却つてその戦力は強化されたとみられる。もとより帝國政府は、既にかうした場合を豫想し、萬全の措置を講じて来た。去るものは去れ、我はドイツを始めとする歐洲の盟邦諸國及び大東亞の諸國家、諸民族と益々提携協力して、宿敵米英を撃破せんのみである。

イタリヤの屈服に明らかな如く、戦ひは日一日と苛烈となりつゝある。例を西南太平洋にとらう。物のみを待む敵は、コロンベンガラ島においては八月三十一日戰爆聯合で八十機、九月二日百五十四機、三日六十六機と連日來襲してゐる。またニューギニア島における敵の反攻は執拗をきはめ、六月三十日以來八月末までにサラモア周邊で三百五十六機を失ひ、五千六百名以上の戦死傷者を出したにも屈せず、九月一日マタンに六十機、二日ウエワクに四十機が來襲、遂に四日ホボイに上陸を敢行した。我が陸海軍航空部隊はこの有力な輸送船團に攻撃を加へ、巡洋艦以下十四隻を撃り、引續き五日には輸送船給の敵輸送船等三隻、六日に四艘撃破、輸送船等三隻の戦果をあげつゝある。さりながら、敵の戦意は熾烈であり、コレヒドールから部下を見棄れて逃亡したアメリカの英雄、西南太平洋反福軸軍司令官マッ



百五十貫もある椰子の大木で機銃を構築する
工兵隊は泥濘とも闘はねばならぬ

カーサーがニューギニア島に乘込み、指揮をとつてゐると傳へられる。

大東亞において、敵は我が軍に有利な「時」を得させまいとして必死なのだ。雨季明けんとするビルマに、炎熱と密林のニューギニア島に、本土空襲を企てる支那の基地、衝鋒、建艦に、北方よりの進攻基地アツツ島、キスカ島に、敵は龐大な飛行機、機械力、兵員を擁して總反攻を謀計する。九月一日南島島に來襲した百六十機もこの企圖の現れに他ならぬ。

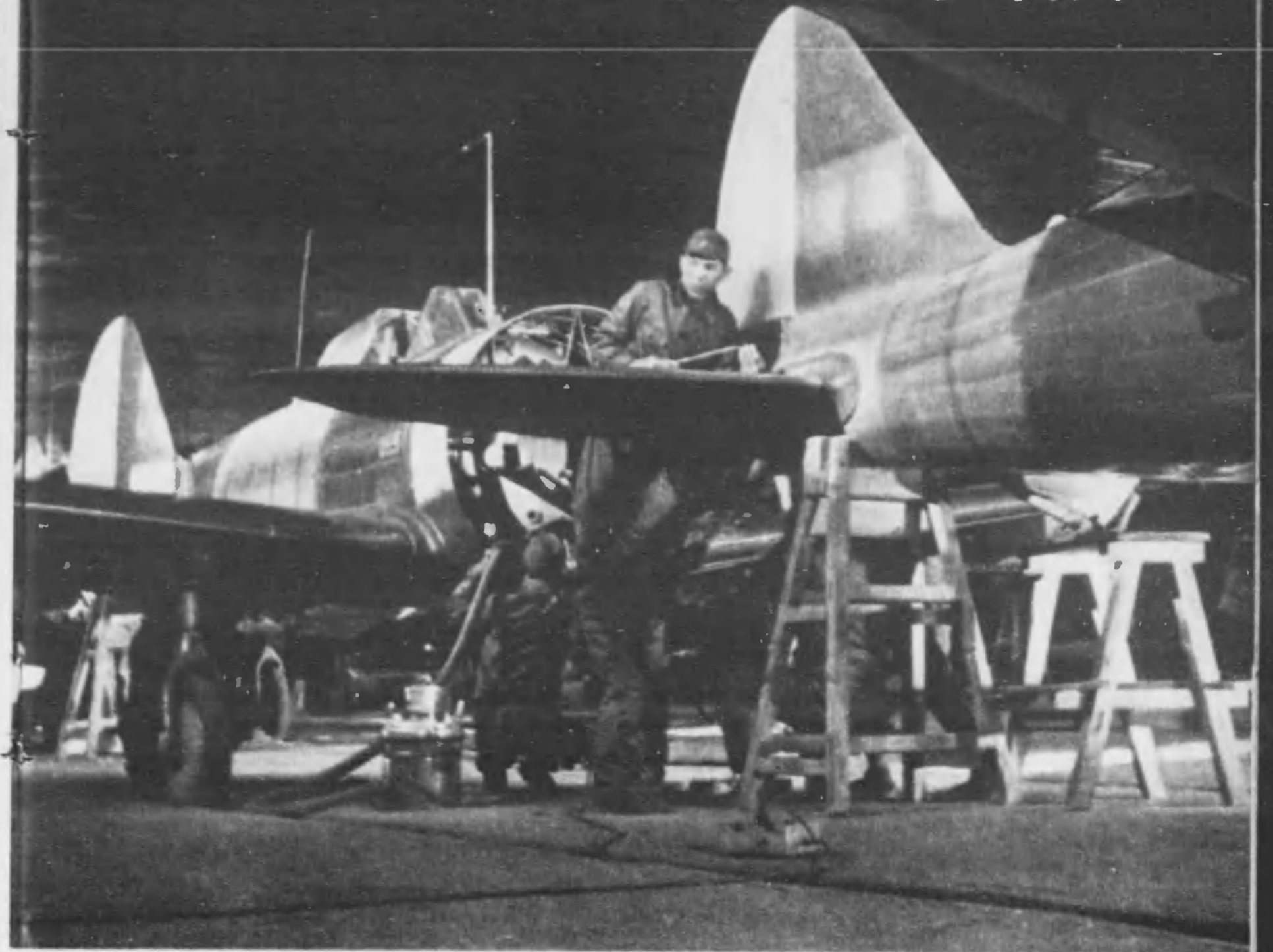
この敵を粉砕するためには、我等に三千年來傳統の敢闘精神と強靱な意志がある。決戦のこの秋この日、一徹一心となり、野戰生活に、必勝増産に直進するのだ。これこそ銃把握る將兵に關する道であり、「必勝の信念」の實踐であるのだ。



敵の山嶽に對して「アッ」と笑へ然さんばかり
百機、二百機の敵機も何のその、何くその敵機心で



力業工重の國洲滿邦盟し母頼



◯全工場が一丸となつて、たゞこれ増産に専ら……
 ◯完成も間近く、工員の思ひも丹誠こめた愛護と共に南にとよ
 ◯増産一途に夜も寝もない。たゞ一機でも多く 左上
 ◯翼を並べて満洲の空からも雄々飛翔……

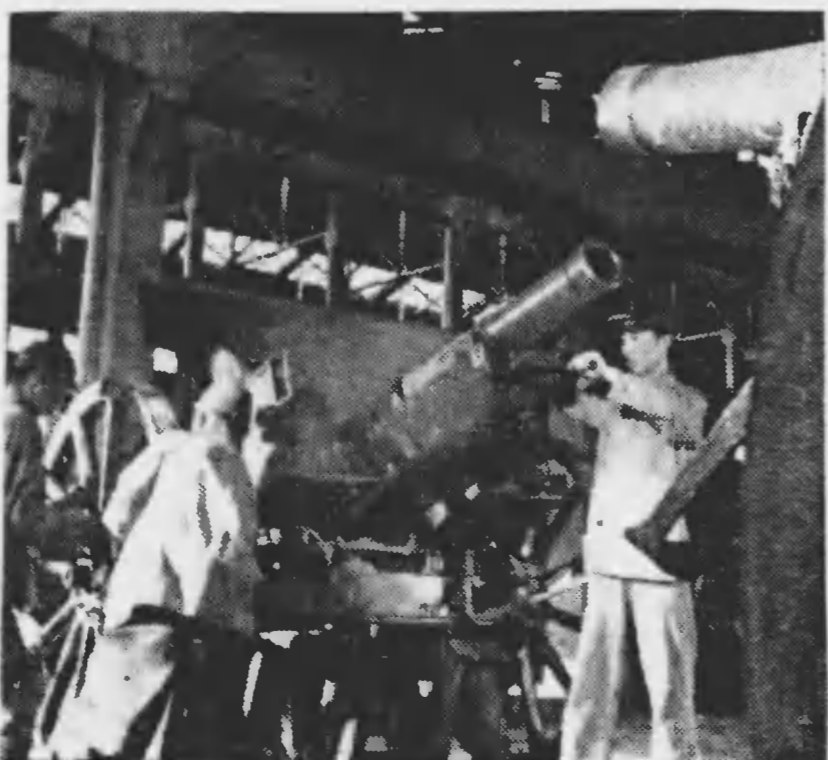
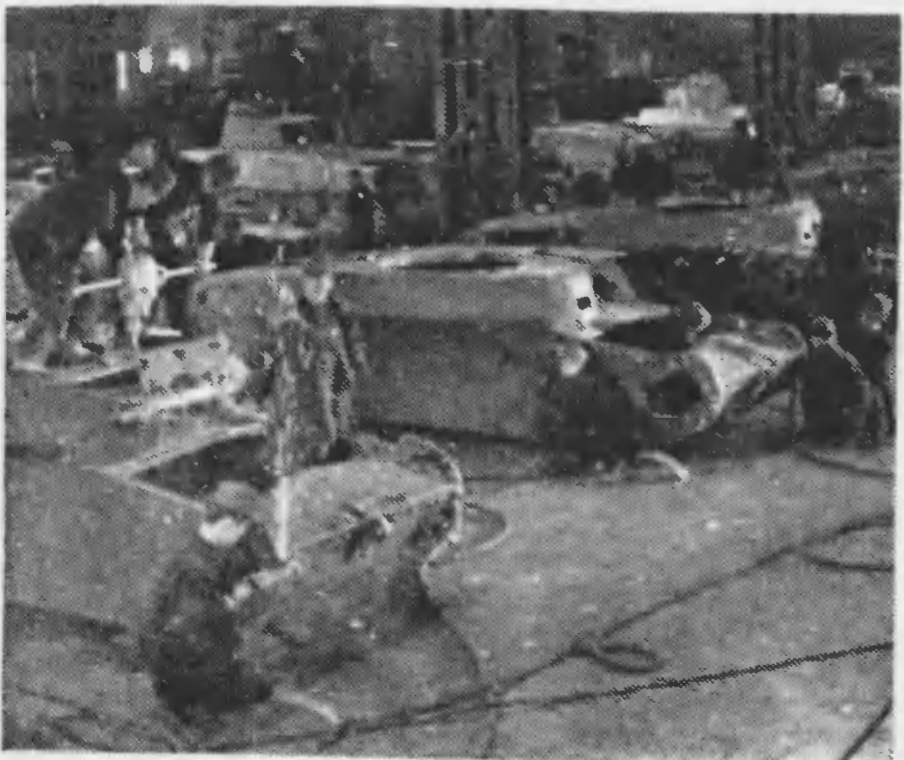
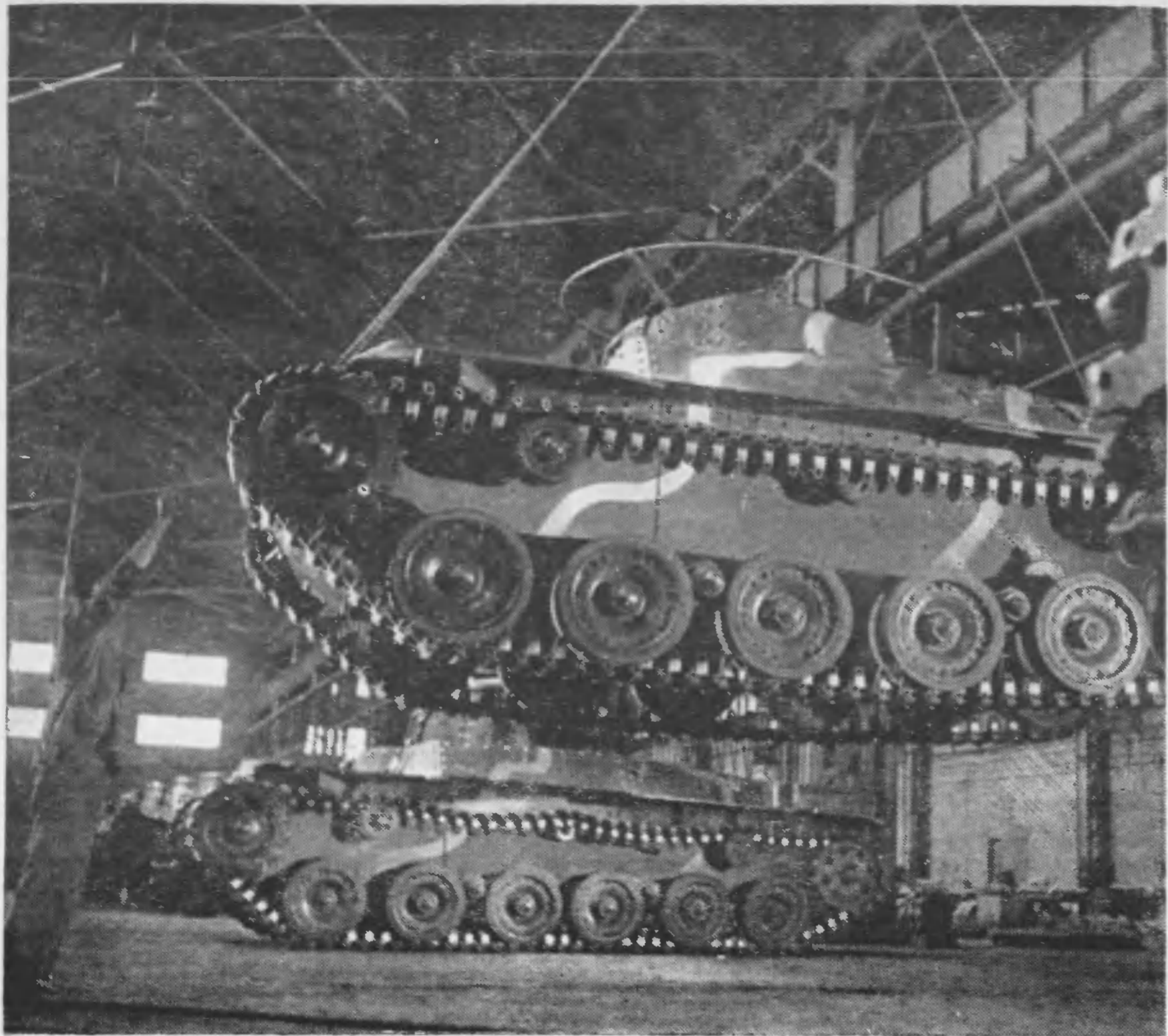
満洲の工業は開發つて以來まだ七年きり経つてゐな
 いが、その規模と發展の速きは素晴らしい
 工業の基礎をなすものは鐵、石炭、非鐵金屬、動力及び
 勞力であるが、滿洲は皆これが揃つてゐる。第一次五ヶ
 年計畫は大體この基礎的な要件の充實を目的として實行
 され、昨年完成をみた

先づ電力についてみると、松花江の大堰は、アメリカの
 ボルターダムとドイツに造られたフランクフルトの松花
 ダムとの中間といふ最大な堰で、幅六百メートルの松花
 江の上流に千メートルの長さにわたつてこの大河を遮断
 し、その水力を電力にかへてゐる。この六月、松花江の電
 力が新京に送られ、家々の電燈にわたしたとき、全市が一時
 此あまり明るくなつたので、市民は眩しさに面喰つたさう
 である

これと同じ大きさの鴨綠江の堰堤も一年早く完成、鮮
 滿にわたつてその豊富な電力を送つてゐるし、東滿の鏡泊
 湖の發電所も完成してゐる。建國當時は石炭による火力發
 電のみであつたが、五ヶ年計畫完成後は、火力の數倍にあ
 たる水力發電が増加された。この豊富な電力に恵まれてゐ
 る滿洲工業の現状は實に目覚しく、その前途は清々たるも
 のである

大きに鐵についていへば、建國當時は鞍山の昭和製鐵所
 及び本溪湖の鐵鋼会社の二ヶ所に製鐵所があり、その生産
 額も大したものではなかつた。五ヶ年計畫により鞍山の熔
 鑪は増設され、本溪湖の宮の原にも巨大な熔鑪が數基
 増設され、これが今みな火を吹いてゐる。最近における滿
 洲の製鐵量は昔日の比ではない

殊に東邊道鴨綠江上流の北岸（即ち通化府）は鐵、石炭の豐富
 な産地で、建國前は全く田舎の奥窟と化してゐたが、建國後數年
 で治安の確立と共に、東邊道開發計畫によつて開發を進めた結
 果、鐵、石炭の資源が次々に發見されてゐる。人跡、白頭
 山は世界における最も神秘な山の一つで、歴史と傳説をほら
 てるが、同時にこの山は世界最古の地質に屬し、その麓に
 は無限の鐵石を蓄へてゐる。東邊道の開發は白頭山麓の開發と
 もいへるが、その開發も漸次頂上に向つて進んでゐる
 大栗子鐵の赤鐵礦の如きは品位六十六パーセントに達し、小さ



立石の地でも同じやりに重く。見方によつては鉄そのものである。あるいは良質な磁石とて、鞍山や本郷に産出されておるけれど、昭和製鋼所の成績を以て、今年一月一戸までの生産量を二月六日には製鋼量を、鞍山に送らるるものと同等を産してゐる。

石炭も無煙、阜新、西安、北票、露山などの大炭礦があり、煉炭用、燃料用など各種の石炭を産出してゐる。アルミニウムは南滿の梨山、つまり鞍山から採掘してゐるが、これは既に四年前から開始され、最近では殊に良質のアルミニウムを産出してゐる。また鞍山ではマカネンウム、渤海門に臨む楊家荘子では鉛、亜鉛、カンズステン、モリブデンの製錬をしてゐる。その他、石炭礦の上層から採り出される油母頁岩といふ無石によつて人造石油が多

量に生産されてをり、良質なガソリンのもととなつてゐる。以上、直接戦争に役立つ各種の資源が日々露洲で産出されておるけれど、これらは日本に送られて、現下喫緊の戦力増強に貢献すると共に、南洲において軍需機、自動車、兵器彈藥工業の基礎となり、直接重要兵器の生産に役立つてゐる。

現在でも、南洲では航空機やその他近代兵器は到底生産できないと思つてゐる人が多いと思はれるが、これは大變な間違ひで、實に南洲の兵器廠を見学した人は、その進歩の激しさに一驚を喫するのが例である。しかもこれら原

機銃が、どしどし南洲工場によつて製造されてゆくのは心強い限りである。

これまでに南洲人といへば支那籍を以てせよとしてゐるが、これは概して南洲人のみならず、支那籍であつた。現在、南洲の近代工場で高級な機械や兵器の生産に携はつてゐる南洲工員や製鋼も誇らしい女子工員に接すると、建國以來十年間における南洲の激しい變り方を目の前に見る如くである。

大農業國としての滿洲

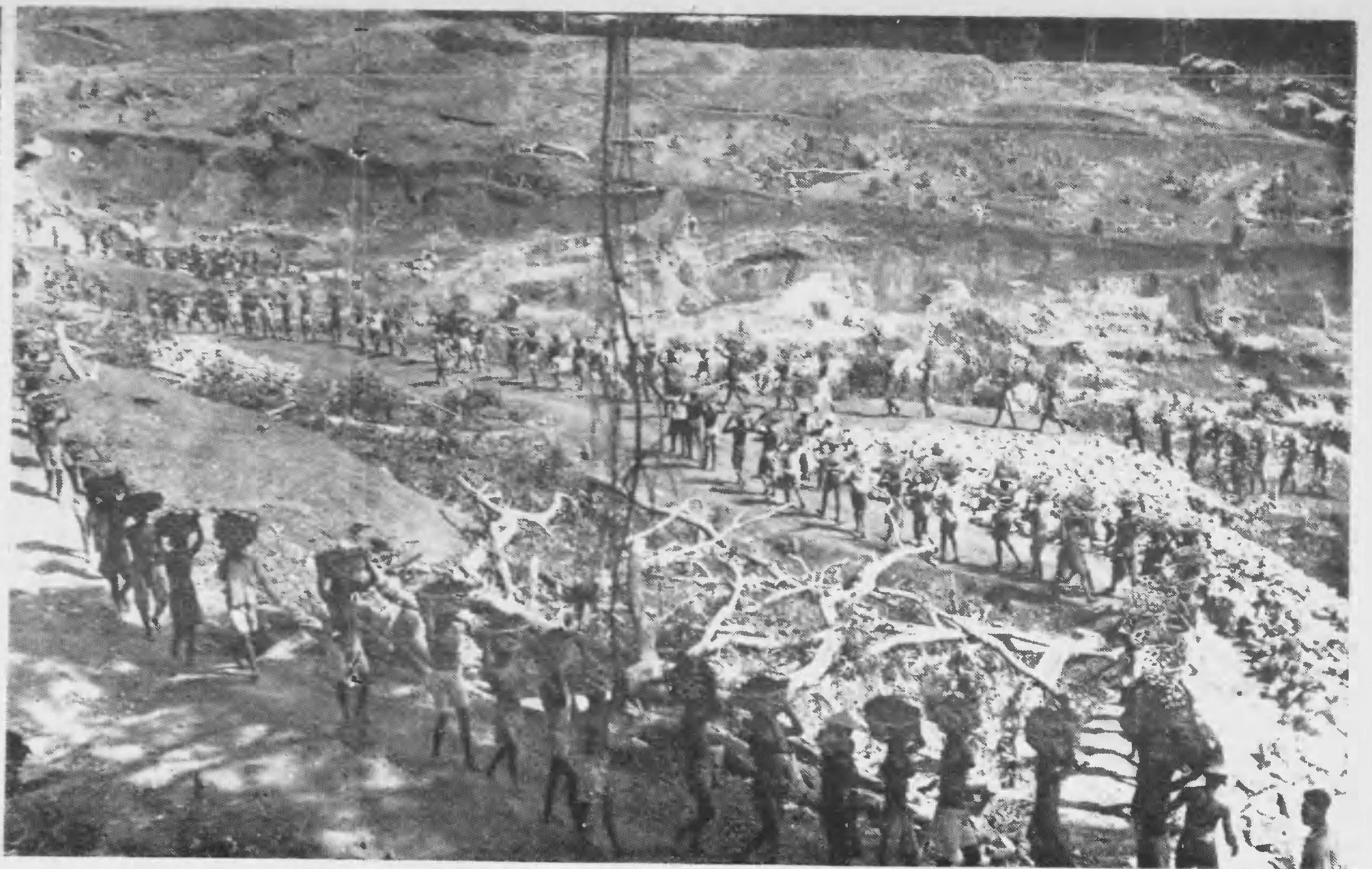
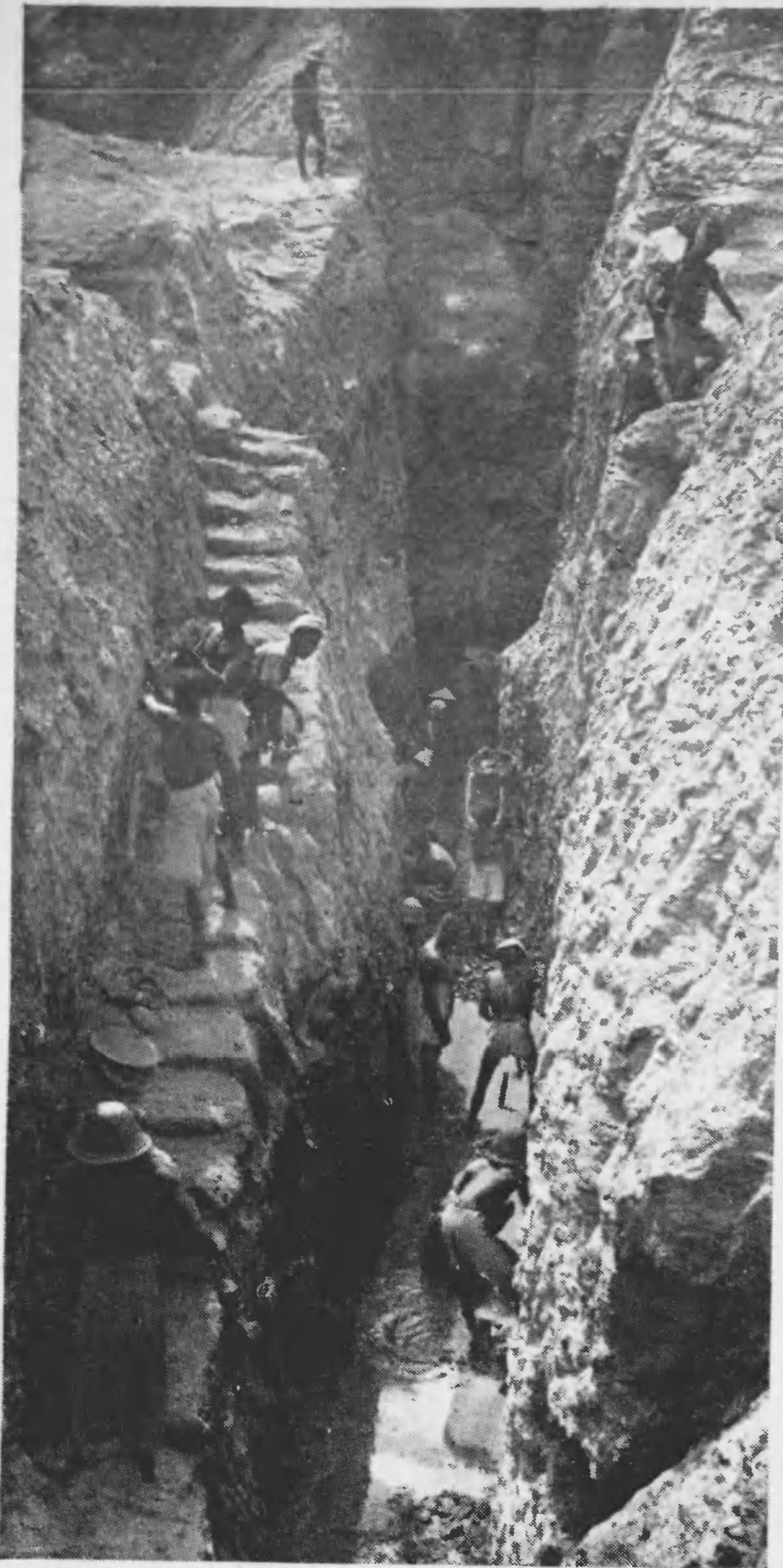
滿洲國は工業國ばかりでなく、世界の農業國中屈指の大農業國である。その耕地面積は約千八百萬ヘクタール、つまり千八百町歩あり、更に開發し得る土地は、千方町歩は優にある。現在の耕地から一町歩一三二丁半の糧穀が獲れりと假定すれば、千三百四十万丁の收穫となる。大體の計算で、耕地千八百町歩、糧穀一億五千万石を滿洲農業の實體とみてよい。これを日本に比べると、耕地が三倍、收穫は米の二位半となる。日本に産する麥その他の雜穀を入れて考へると、一町歩當りの收穫は日本に劣るが、耕地が廣いのでその總量は全く形しく、東亞の糧食として農業國滿洲の使命は實に重い。

滿洲でいふ糧穀とは大豆、高粱、玉米(苞米)、粟の四種で、政府ではこれらの供出、出荷にいろいろ努力苦心してゐるが、昨年は交易場まで一トンの糧穀を搬入した者には、綿布十五ヤール、タオル一本、綿糸一棧りを公定價で分けてやるという條件で、相當の成績を収めた。

昨年は旱魃のため作物が悪く、相當の減産を免れなかつたが、今年は今秋の霜害がなければ大豊作が豫想され、戦時下、日滿一體となつて食糧増産に邁進してゐる折柄、非常な期待がかけられてゐる。

頼母し盟邦滿洲國の重工業力

↑一發々の彈丸に赤誠をこめて懸命に働く滿洲女子工員
 ◁また巨砲が一門、米英撃滅の戦列に聳立つてゆく
 工場も戦場の氣構へて續々と戦車は完成されてゆく(左上)
 全工場火の玉となつて戦車の増産に奮進(右下)



ジャワに



大治水工 事進む

出典
ジャワ軍政監部官報

五千万のジャワ民衆が待望してゐた現地住民の政治參與の具體的な法令は、去る九月五日公布されましたが、これによつて皇軍の上陸以來、全幅的な協力ぶりを示してきて現地住民は、その人格識見優秀な代表者を中央参議院に送つて、最高指揮官の諮問に答申建議し、或ひは州、特別市の参議會の議員として地方政務に建議答申したり、軍政各部の各部に參與して施策の審議に参画し、また州長官その他の軍政機關の長官、その他の大事な地位にも登用されて、原住民の明日の活躍を期待させることになつたのです。軍政下に前例のないこの新機構は、荷オランダ政府の植民地採取政策的施策を一掃し、萬福の信頼をもつて大東亞の建設に協力してきた現地住民にこたへるとともに、さきのビルマ獨立とともに、約束の實踐に忠實なわが國の態度をはつきりと證據だてるもので、着々と建設されてゆく共榮國の一大進展であるといふことができるのです。

ジャワ住民にとつて劃期的なこの参政は、皇軍を神兵として迎へた全住民の心に、はやくから大東亞戦争と共榮國の意義が自づと理解されてゐたからによるのでせう。東亞民族の幸福を自分達の手で築き上げてゆく力を與へられたジャワ現地住民の責任は、今後いよいよ重くなつてゆくこととせうが、今日のこの光榮をかち得たジャワ現地住民は、あふれる感謝の念をもつて、わが國と共に全力を擧げて戦争完遂に向つて進んでゆくこととせう。こゝに建設進むジャワの一つの姿として、大治水工事、ケデリー州の運河開鑿工事を紹介してみませう。

戦前、灌漑技術を誇つた荷オランダ政府が、如何ともなし得なかつたこの大工事も、州長官自らの實地調査と、これを知つて感激した現地住民の「一掃」なれば住民全部が苦力となつてもやりとけろ」といふ熱意と協力によつて、すでに去る二月一日、納入れを行つて以來、半年たらずに早くも工事の四分の一を完了するといふ素晴らしい進捗ぶりをみせてをり、これによつて復活する土地と住民にあたへる福祉こそは莫大なるものであるのです。

荷オランダ政府治下にあつて、幾度か厄災による憂き目を見せられてきた現地住民は、わが當局の對策に感激して、不屈の努力をもつて地盤に挑む。



ドイツ人学校も日の丸を
 掲げてゆくことであらう

朝陽。朝日をまはして日本と祖國への
 戦勝の喜びが輝かされる

涼しい樹蔭でニッポンの勉強。ツ
 ヨイニッポン。祖國と共にこれに
 未来と戦ふ日本のニッポン。これを
 まして日本のお友達と一緒に、これに
 らしい世界をつくり上げるのだ

今日は日曜。ボート遊びの少女等を
 涼しい樹蔭で見る。さながら優
 美な景色。緑の峰々を白く染めるべ
 り。包む。お友達と一緒に、これに
 らしい世界をつくり上げるのだ
 に描かれる

高原の紫外線をいっばいに浴びて、
 力強い。元気な。かすかに
 こたまがささやく

景勝地サランガンの山麓に増ま
 れたドイツ人。在任ドイツ人の
 学校が開かれた。海かい皇軍の保
 護の下に、日本への忠告と感謝を
 捧げ、戦ふ祖國の戦勝を信じ
 ながら、ドイツの少年、少女達
 は、祖國の山麓にのびのびと学ば
 せておこす

若々とした若々たる其の事實
 を身証した。皇軍の治下
 に居る。これらドイツの少年少女達
 は、これほど深い日蘭の情を心
 深く感じとり、やがてわれら日本
 の少年達と共に、東へき世界を
 導いてゆくことであらう



ドイツ人学校も日の丸を

ジャワ

船機士

でらしたわ

島草天縣本熊

「船機士、人なきを如何せん」とは、この熊本縣天草島阿村四百五十戸の船機士であつた。水田は三十八町餘、畑約百町歩しかない阿村は、海に生きるよりほかはなかつたので、昔から海上の「往來」を以て得て近海に道出して

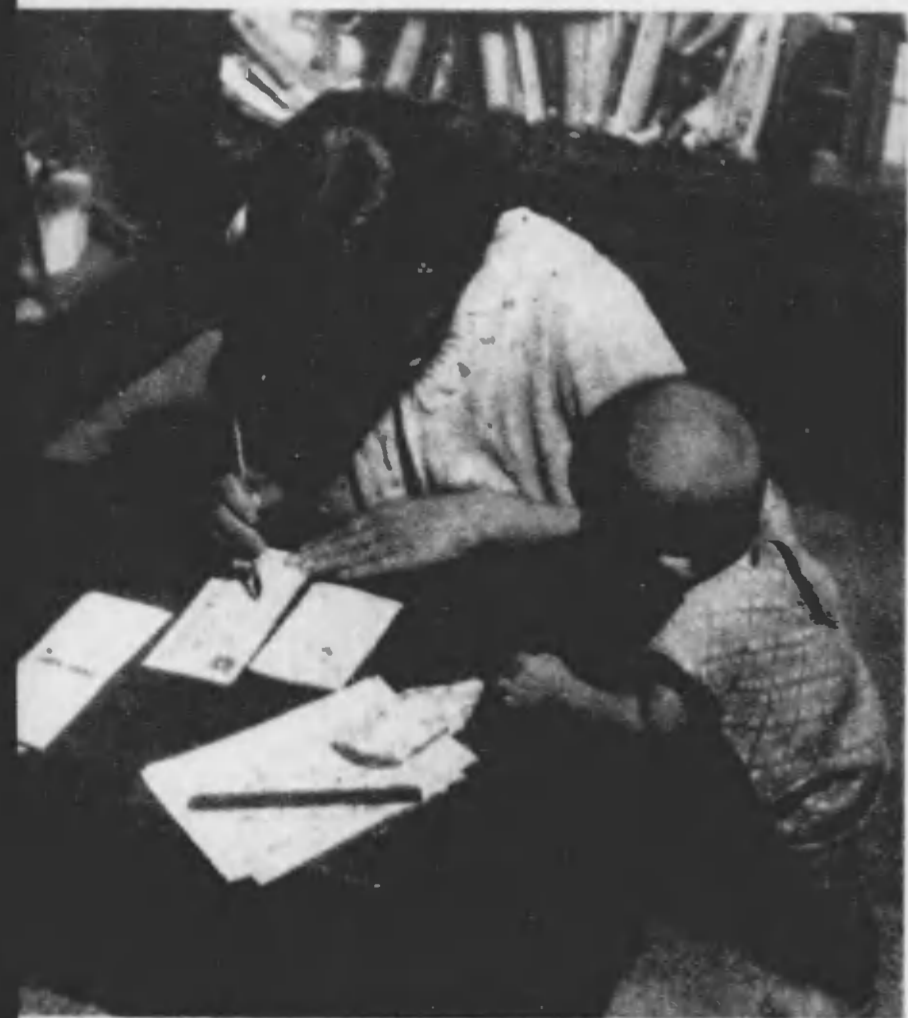


「船機士、人なきを如何せん」とは、この熊本縣天草島阿村四百五十戸の船機士であつた。水田は三十八町餘、畑約百町歩しかない阿村は、海に生きるよりほかはなかつたので、昔から海上の「往來」を以て得て近海に道出して

るた。現在では、島の下の船機士は、一隻でも船が要るこの秋、女とみれてゐる。女子の故郷に、残る男子は若きも幼きも奮起した。銃

船に乗込んだのを初めとし、今で兵が死ぬまで戦ひ投げるのだ

「男はみんな第一線に立つて、おんなは女で手一ぱやア、いなかさうと、はりくうと、杉本久子(二八歳)さんの言葉は島國女性の心意氣だ



「船機士の油に汚れたながら、船機士と一纏に戦つてゐる。松本富貴さん(二八歳)」



この総りの戦力

早くも稲の穫り始め 早くも稲の穫り始め

千葉 藤原 佐 近

新米の供出方法改まる

戦局は刻々のうちに緊迫化してをり、戦力の根柢をなす食糧自給態勢の強化は、今や勝つためにはどうしても達成されねばならぬ。それには先づ外米に依存することをやめ、日滿兩國の間で食糧の自給をはかることに全力を傾けることが最急の要務であるが、このためには日本五百万農家の自覚と奉公に依つてこが極めて大である。

今回十八年度西米の供出方法の改訂要項が農林省から發表されたが、この改訂にもみられるやうに、供出割當は従来の農家単位から部落単位に改められ、その供出の促進はわが國獨特の調保相扶の美風に倣われ、また農家が自覚的に多く供出した部落に対しては國家が報奨するといふ、農家の自覚と奉公とが十分に期待されてゐる。國が持つて以來の大競争を勝ち抜くために、勿論生産者である農家からは率先供出して買ふと同時に、消費者もまた一粒のお米も無駄にせず、こしきさうち克たう。大ぎに改訂された新供出米方法の粗



新米を前に掛けてお米をお前をすると共に、米年の歳作を祈る

一、部落供出割當

政府は毎年十一月から始まる新米穀年度の需給事情の見通しの上に立つて、國家が必要とする量を基礎として、九月下旬、買入れ推定數量を決定するが、この場合、農家の自家用としての必要量は十分確保することになつてゐる。かうして決められた買入れ推定數量を部落に割當して、部落内には更にこれを市町村に割當するものであるが、この場合、管内の實情は十分參酌される。市町村への割當はさらに各部落単位の割當に轉化される。これが部落の供出割當である。

二、部落責任供出量

各部落は買取量の算定が出来得る時期が到来すると、早速これを算定し、これによつて「責任供出量」を決定する。これだけの量は是非でも供出しなければならない。それでは部落の買取量はどのように決めるといふと、これは全列またはこれに準じた方法によつて算出したものを基礎として、部落内農家の買取量を算定し、これを集計したものを部落買取量とする。

さきに述べたやうに、供出推定量は國家が必要とする量に基礎を置いてゐるので、この意味からは供出推定量即ち責任供出量となるわけである。しかしこの兩者間には時間的差が即ち相當あるので、その間收穫に増減のあることはやむを得ない。その場合はどうかといふと、供出推定量が割當された後、風水害やその他の災厄のために買取が減じたとか、またやむを得ぬ事情のある場合は適當に責任數量は是正減減され、また推定數量以上に増收があつた場合は部落買取量が部落内保有量を控除して、残つた數量が部落責任供出量を超えた場合は、その超過分は特別管理米として部落に保管せしめられるといふ融通のある方法がとられてゐる。

この場合の部落保有米とは、その部落における米穀以外の食糧状況を考慮に入れ、部落



内農家各々の現行基準による自家用保有米の數量を算出したものをいふ

三、部落特別管理米

部落特別管理米といふのは、推定以上の増産をしたことに對する報奨の意味と不作に備へ、る食糧貯蔵の意味から設けられたもので、従つて特別管理米は災害や難祭その他、不時の需要に應ずるものである。この懸念からいへば、他の部落の管理米は他の部落のためにだけ消費するといふ考へ方は排されねばならない。大局的には國家の要請に應じて供出される性質のものである。

四、部落共同管理米

今度の新しい供米方法は、あくまでわが國農村の傳統美風たる調保相扶精神に則つて樹てられたものであつて、従つて供出をさまたげる横流し等の行爲なども自然、部落内農家の自給自需によつて防がれねばならない。

また、政府管理米が少しでも餘分にあることが望まれる現下の情勢においては、特別管理米などでも萬一の場合に當るもののはか各農家からの自覚的な供出が希望され、また自家保有米についても農家各自の節米によつて出来るだけ供出されることが期待される。このためには、各地方の事情に應じて郷土食の普及徹底が必要であり、講習や普及等の混食も大いに奨励される必要があるらう。その代り、特別管理米から更に供出したもの、または部落内保有量を節約して供出したものに對しては、國家において適當な表彰方法が講せられてゐる。





百貨店では
男子職員と婦員に注り出してハサミの武器をこぼし



農村では
七つ道具を十も持つて、
食糧はひきさけた



少女は開ふ
杉 征夫



工場では
作業服は日本のお母さんです



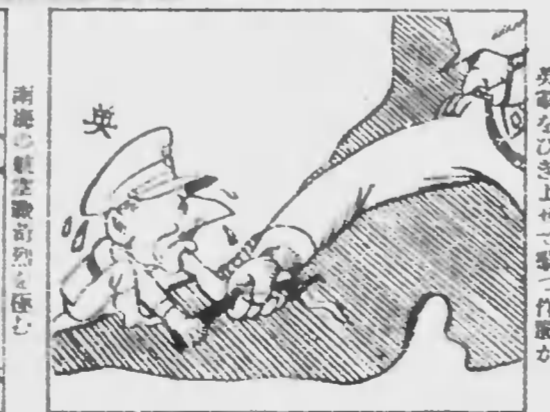
陸橋では
米俵をつき寄せ無英艦を叩き落
せしの猛進隊



山奥では
山崩れや火災が家々を襲い、か
人の顔が知らぬ間に黒く
「愛護には地下足袋や手袋さへも
おはらいのになれ」



礦山では
「ア、女の方が出炭量が多いン」
と男子を奉節



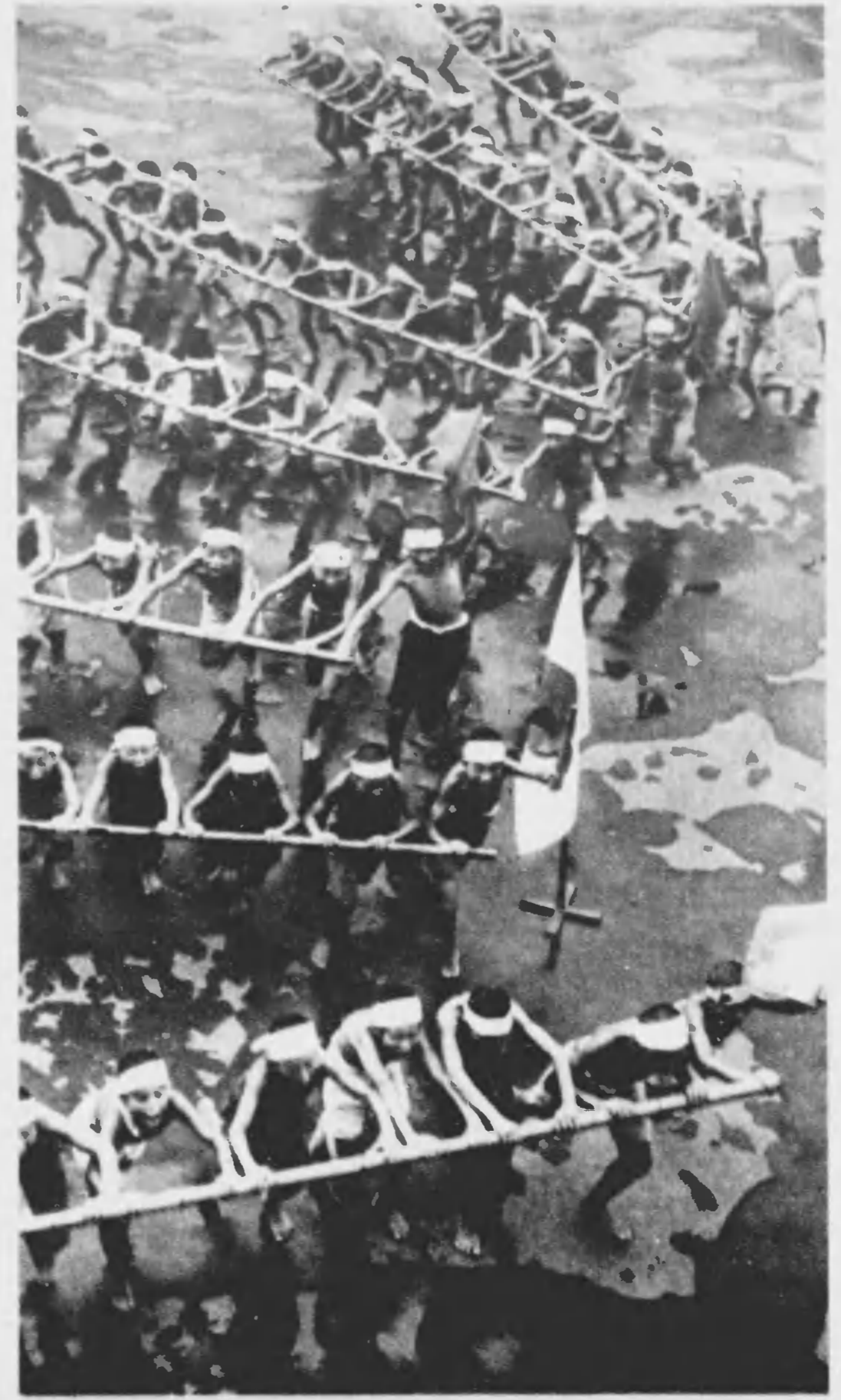
大東亞戦争漫画日記
英軍をひき上げて撃つ作戦か



石川 進介
ホライ上陸の戦艦艦隊を撃つ



はで村漁
て1 戦艦を幸の射るる海ふ敵つ代に男
たきてつ編



〇 製造ととも一編
長野県 馬場直二郎
長野県高工航空工学科生徒三十四名は、このほど情
谷陸軍飛行学校上田教育隊に入隊して、週四回飛行
とともに生活をした。無訓練を受けたこれら生徒が造
る飛行機こそ、敵機を思ふ存分に叩き落すことだらう
先づ教官の説明をきいてから作業へ上
無難に知る百機の飛行機の構造
〇 戦技に学ぶ
東京部 杉岡 誠 夫
これは東京部深溝以済合第一國民学校五、六年生の
「敵前編回遊機」です。二十名前後が一組となつて、
竹竿を支へながら日軍機をひと廻りして出發點に戻り
ますが、その際、軸になる者が足がふみまいて旗を振り、
足並を揃へさせ、一人の落伍者も出さないやうにしな
いと、端の者は放り出されてしまひます。かうして現
在の戦争に必要な共同精神と機動力とを伸ばすわけだ

★ 戦艦
ダダ、そのまゝ、快速の増速機を
備へてゐる。もう、息も無く
開戦が船の上。二週を争ふ勢の増
強へ、機務工員の数割は傾く。さう
だ、互に日本と兵に闘争勝ち、さう
ぞ、敵機を思ふ存分に叩き落すこと
だらう
撮影 藤岡國通信社

企 業 整 備
に よ っ て
特 殊 預 金

取 扱 銀 行

東 海 銀 行

本 店 名 古 屋
全 國 店 舖 四 百 五 十 店

所 達 中	價 定	一部十銭	禁 轉 載
		二送料一銭	
寫眞材料店	▲特大號の場合は 貝の都度御持込 金より差額を申 上げます	外 國 郵 送 に 依 る 地 域 は 送 料 依 り 別 記 申 上 せ ま せ ぬ	寫眞週報
新聞販賣店			禁 轉 載
書店・驛書店			
販賣所			
全國各地官販			

内閣印刷局印刷發行